

12月17日(火) 中央図書館見学

12月17日(火)に、中央図書館に見学に行きました。
はじめに、地下に行き、自動車文庫を見学しました。地下には車が2台止まっており、大きな車には約3000冊の本が積まれていると教えてもらいました。3000冊という数に、どの子も驚いた様子でした。



その後、各クラスに分かれて、階から6階まで館内を見学しました。

6階では、図書館に新しく入ってきた本を登録し、バーコードをつける作業が行われていました。

5階は、『高齢者・障がい者サービス』、『参考資料室』で、目が見えない人のための点字の本や、本の内容を音声で知らせるCDがありました。はじめて点字に触れた児童もいたようで、階段の手すりやトイレの案内などいたる場所で、点字を見つけては興味を持って触っていました。参考資料室には、枚方市の歴史に関する資料や大きな地図など、古くから伝わる様々な資料が見られました。



4階は、一般書コーナーで、大人が読む本が置いてありました。3階は、自習室や新聞・雑誌コーナーがありました。2階の子どもの本のコーナーでは、貸出カウンターの奥にある本の倉庫を見学しました。ボタンを押すと自動で動く本棚があり、裏側にも実は本がたくさんあることに気づきました。その後倉庫を出て、子どもたちが自分で本を探し、カードを使って本を借りました。本を借りてからも、図鑑やなぞなぞ、絵本など、様々な本を読み、時間いっぱい読書を楽しみました。



普段は入ることができない場所をのぞいたり、説明を聞いたりすることで、図書館のひみつをたくさん知ることができた一日でした。地域の図書館について学ぶことができたので、上手に施設を利用して、これからの読書生活を豊かにしてほしいと思います。

